

## 社会状況の描写、主体性を育む指導に共感

12月号の特集で、座談会に登場された千葉県・私立芝浦工業大学柏中学・高校の早川千春先生の「1つの軸だけで人を比べる社会は不幸ですが、どの軸でもはつきりと比べてもならない社会も若者にとっては生きにくい社会です。だから生徒はどの場面でも目立たないようにしているのだと思います」という指摘に深く共感した。また、指導事例を読み、山梨県立甲府南高校・三枝正人先生がされている、多様性に気付かせて他者を意識する中から自分の未来を考えさせる指導は、主体性を育む観点から重要であると感じた。

〔埼玉県・匿名希望〕

## 授業、学級指導、部活動など、教育活動の全てで主体性を育みたい

高校には、「生徒指導Ⅱ生活指導」と捉える教師がまだまだ多く、じっくり待つ姿勢が取れない教師もいると思う。12月号の特集を読み、若手教師に刺激を感じてほしいと願った。主体性の育成は学校生活の一場面では出来ない。授業、学級指導、部活動など教育活動の全てで、そして、我々が共通理解と共通行動で育てていかなければならないと改めて思った。

〔静岡県・匿名希望〕

## 校内協議を踏まえた言語活動の事例を知りたい

12月号「新課程 教科指導最前線」を読み、言語活動を取り入れるには、生徒がグループやクラスの仲間と協同することが求められるが、同時に、それ以上に教師同士が協力・連

# Reader's VIEW

Volume 6

読者のページ

## 読者の先生方からのご意見を紹介します

携し合うことが求められると思った。教科内での意思統一、更には、何を何のために求めていくのか、校内での統一が必要だ。新課程になり、これらが協議されている学校は実際にどの程度あるのだろうか。何人かの先進的な個人に頼ることなく実施している事例を知りたい。

〔富山県立桜井高校・山口康子〕

## 教職員の協力体制と熱意が学校や生徒を変える

12月号「指導変革の軌跡」に掲載された「普通科単位制」高校である大阪府立槻の木高校の取り組みは3つの点で大変参考になる。1点目は、単位制でありながら、生徒指導を徹底できていること。2点目は、統合整備の機会を最大限活用していること。3点目は年間50回以上にも及ぶ徹底した広報活動だ。これらは、学校長以下、全教職員の協力体制がなければ実現し得ないと考える。平野裕一校長の「個人商店ではなくブランドショップ街にしたい」という言葉にも感銘を受けた。また、沖縄県立読谷高校の取り組みも興味深かった。安仁屋宗一郎先生による「毎回の模試直後の全員面談」は、通常、担任がクラスの生徒と行う面談が年に数回であることを考えると、その熱意が生徒を変えていると感じた。

〔福井県立若狭高校校定時制・中森一郎〕

教師川柳

羽ばたいて新たな景色 見るために

神奈川県・大吉

上智大学・ベネッセ英語教育シンポジウム  
開催報告レポートのご案内

## これからの英語の指導と学びを考える

—全国の高校入試分析結果と中高生の英語学習実態をもとに—

2013年12月1日、中学校・高校の英語教育を考えるシンポジウムを上智大学で開催いたしました。全国から270人を超える皆様にご参加いただき、ありがとうございました。指導事例のご紹介、ご参加の先生方とパネリストとの意見交換も行いました。これらを含めたシンポジウムの詳細なレポートを、2月下旬に下記ウェブサイトでご案内します。報告書もダウンロードできます。ぜひご覧いただき、今後のご指導を考える上でのご参考になりましたら幸いです。

詳しくは

<http://www.arcle.jp/>

\* ARCLE(アークル、Action Research Center for Language Education)は、ベネッセ教育総合研究所が運営する英語教育研究会です

編集後記

◎「勉強を教えるのは塾の先生でもよいかもしれない。でも、生き方を教えてくれるのが学校の先生」。今回の取材で、卒業生の方がおっしゃっていました。先生方には、最も大切な教育の本質的な議論がなかなか出来ないようなお忙しさがあることと思います。でも、日々の先生方の熱のこもった実践の中で、子どもたちは生まれ、日本の未来はつくられていくことを改めて実感しました。全ての子どもが幸せになるように。笑顔が溢れる学校になるように。先生方にエールをお送りできる『VIEW21』でありたいと思います。今年度もお読みいただきありがとうございました。(青木)

VIEW21 2月号 Vol.6

2014年2月14日発行

発行人 岡田晴奈  
編集人 谷山和成  
発行所 (株)ベネッセコーポレーション ベネッセ教育総合研究所  
印刷製本 凸版印刷(株)  
編集協力 (有)ペンダコ  
執筆協力 中丸満  
撮影協力 筒井長彦、荒川潤、ヤマグチイッキ  
イラスト協力 カモ  
情報編集室  
〒206-8686 東京都多摩市落合1-34  
電話 042-311-3390

©Benesse Corporation 2014

VIEW21

2014  
April  
4月  
Volume 1

次号は  
4月10日発行(予定)

『VIEW21』高校版は  
年6回の発行です